

令和4年7月28日
看護師を中心とした担い手の
確保・育成に関する作業部会

看護師を中心とした担い手の確保・育成に関する作業部会について

世田谷区における医療的ケア児等の支援に関する課題に対応するため、看護師を中心とした担い手の確保・育成に向けた課題抽出や意見交換を実施、中間まとめ案を作成したので、報告する。

1 検討体制

世田谷区内で医療的ケア児等を支援する施設や事業所の看護師等を中心に作業部会を開催。看護師を中心とした担い手の確保・育成に向けた課題抽出や意見交換を行い、医療的ケアに対応できる人材・育成について検討を行った。

2 区の担い手確保・育成に関するこれまでの取り組み

- (1) 相談支援事業者の育成支援
- (2) 医療的ケア児の通所施設の確保と安定的運営を図るための重症心身障害児通所施設及び、医療的ケア児を受け入れている障害児通所施設への補助の実施
- (3) 医療的ケアに携わる人材育成研修の実施や介護職員等の喀痰吸引研修補助（医療的ケア児喀痰吸引等研修費補助）の一部補助

3 看護師を中心として担い手の確保・育成に向けた課題と検討の方向性・対応（案） 別紙参照

4 今後の予定

- 令和4年10月 第4回看護師を中心とした担い手の確保・育成に関する作業部会
令和5年 1月 小委員会に報告
2月 医療的ケア連絡協議会（本会）に報告

内容	課題・問題	緊急度	難易度	検討の方向性	対応策(案)	
看護師の育成や教育について	所属している組織の大小で受けられる研修の質・量の差	高	難	区や都の研修を充実	<ul style="list-style-type: none"> 内容に応じたハイブリット型研修の実施 区や都の研修の充実 嘱託医を活用した研修の実施 	
	代替りの職員がいないため、外部の研修に参加できない	高	難	外部に行かない研修	<ul style="list-style-type: none"> 研修費補助 看護師協会などの研修情報の提供 応援ナースの活用 	
	手技のスキルアップ	高	難	定期的な手技のスキルアップ	<ul style="list-style-type: none"> 都や区で定期的な看護手技のスキルアップ研修の実施 	
					<ul style="list-style-type: none"> 医療機器業者を呼んだ勉強会実施 	
	施設と家庭との看護スキルの標準化	高	中		<ul style="list-style-type: none"> 施設・家庭での手技の共有、定期的な面談による不安解消。 	
	施設全体での利用者支援	高	中		<ul style="list-style-type: none"> フローチャートに基づく年複数回の訓練 緊急時を想定した他職種への研修 3号研修の活用 	
	研修ニーズの多様化(看護師の背景が多様)	中	易～難		<ul style="list-style-type: none"> 各人のニーズに対応した研修の開催 オンライン研修への参加(他事業所実施研修も含む) 研修の年間計画、カリキュラムなど 実際の事例を検討する機会 	
	看護師の育成スピードに対する認識が看護師個人と施設、利用者の保護者に差がある					
施設や利用者との意思疎通など、多様な課題への対応・指導法の構築	低	難		<ul style="list-style-type: none"> 入職年次、指導側の研修など育成研修のシステム化 		
連携・情報共有について	保護者との関係性/信頼関係の構築	高	難		<ul style="list-style-type: none"> 急変時の対応を事前に家庭と施設で共有する。 事例、対応記録等を事業所内で定期的に共有。 互いの年代の連絡の取りやすいツールが異なるので違いに寄り添っていく 	
		高	中		<ul style="list-style-type: none"> 他職種とも連携する(医師から伝えてもらう、指示書に記載してもらう等) 共有し一人で抱えない 事業所同士の連携 	
	世代間、背景の違いによるコミュニケーションの不足					
	主治医との関係性構築					
利用者のライフステージにおける情報量の差異						

医療的ケア児者を支援する施設での人員確保（運営）	働き手のニーズと利用者のニーズが違いから発生する配置ロス	高	難	働き手と利用者のニーズのアンマッチの解消をどう考えるのか	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅で過ごしている医療的ケア児を児童発達支援など外に出す取り組みの検討・実施 ・施設と病院が NICU や退院時から連携できる仕組みづくり ・病院から福祉（相談支援）につながる仕組み
	医療的ケア児の人数に反し、未就学児の施設利用に結びつかない	高	難		
	看護不安（小児を詳しく知らないことで、ハードルがあがる）	高	難		看護師など支援者の実習先として福祉事業所を進める取り組み
	人材の集め方と育成、長く働いてもらうための環境整備	高	難	人材派遣会社利用ではない取り組み	
	感染症の拡大や災害などの非常時における運営体制（収支の悪化）	高	難		